

みなさんと議会を結ぶ…… 議会だより

# 議会ゆがわら

令和2年6月

No.114

湯河原町議会のホームページ <http://www.town.yugawara.kanagawa.jp/>  
湯河原町議会のE-mail [gikai@town.yugawara.kanagawa.jp](mailto:gikai@town.yugawara.kanagawa.jp)

編集/発行 湯河原町議会  
〒259-0392  
神奈川県足柄下郡湯河原町中央二丁目2番地1  
TEL0465-63-2111(代) FAX0465-63-9674



3月  
定例会  
2/13~3/2

4月  
臨時会  
4/6~4/13

● 主な内容 ●

正副議長あいさつ	2
4月臨時会・委員会構成	3
令和2年度予算	4
代表質問	4
一般質問	6
委員会だより	8
審議と賛否	9
新しい議員の顔ぶれ	10

## 議長就任挨拶



## 第43代議長

村瀬 公 大

このたび私は、議員の皆様方のご推挙によりまして、湯河原町議会議長の要職をお預かり致しました。誠に身に余る光栄であり、議員の皆様方のご支援・ご厚情に対して、心よりお礼申し上げます。

現在、湯河原町を取り巻く環境は、県下でも最も高い状況にある超高齢化社会への対応、人口減少に歯止めをかけるべき対策、さらには世界的に感染が深刻化されている新型コロナウイルスによる経済的影響への対応など多くの重要課題が山積しております。

このような時だからこそ、

行政と議会が切磋琢磨し、時には牽制しあいながら、自立した自治体経営と地域の事情に応じた地域のまちづくりを進めていかななくてはなりません。

また、二元代表制の一翼を担う議会としては、行政の監視機能はもとより、政策立案機能の充実に向けて、先進的に取り組んでいくことが必要不可欠です。

議会の最高規範であります議会基本条例の理念に基づき、町民の皆様方の声をしっかりと行政に届け、町民に身近で信頼される透明性の高い湯河原町議会の実現に向けて、議会の円滑な運営に全力を傾けて取り組む所存でございます。

これからの円滑な議事運営に、議員各位はもとより、富田町長をはじめ関係の皆様方のご理解とご支援を賜りますようお願いを申し上げます。議長就任の挨拶とさせていただきます。

## 副議長就任挨拶



## 第38代副議長

善本 真人

このたび、議員の皆様方のご推挙によりまして、湯河原町議会副議長の重任を仰せつかりました。善本真人でございます。身に余る光栄とともに、その責任の重さを痛感し、身の引き締まる思いでございます。

現在の湯河原は、町民の多様化する要望、少子高齢化が進み、人口減少もとどまる気配も見えない状況、そして、世界的に感染拡大し、猛威を振るう新型コロナウイルスへの対応といった難題が山積しております。

このような中であって、町民の代表機関としての自治体

の最終意思決定を預かる議会の役割と責任は、今後ますます重くなるものと認識しております。私は村瀬議長をしっかりとお支えし、先輩・同僚議員の皆様方のご協力をいただきながら、湯河原町議会基本条例に基づき、公平かつ円滑な議会運営がなされるよう、また、さらなる町の発展のために、全身全霊で取り組んでまいれる所存でございます。皆様方のご指導・ご鞭撻を賜りますよう、切にお願い申し上げます。誠に簡単ではありますがありますが、副議長就任の挨拶とさせていただきます。



# 4月臨時会

(4/6、13)

令和2年第2回湯河原町議会4月臨時会は、4月6日から4月13日までの8日間（本会議開催3日間）にわたり開催されました。

この臨時会では、補正予算、人事などの議案3件を審議したほか、正副議長選挙と常任・特別委員会等の委員の選任を行い、委員会構成が決まりました。

町議会議員から選出する湯河原町監査委員に室伏重孝議員を選出することに同意しました。（4月13日就任）

また、湯河原町・真鶴町衛生組合議会議員として、村瀬公大、露木寿雄、室伏重孝、山本俊明、土屋誠一議員の5人を選出しました。



## 委員会構成が決まりました

(令和2年4月9日現在)  
◎委員長 ○副委員長



議会運営委員会



総務文教・福祉常任委員会



環境・観光産業常任委員会

### 議会運営委員会

◎山本 俊明 ○露木 寿雄  
土屋由希子 松井 一寿 室伏 重孝  
室伏寿美夫 土屋 誠一

### 総務文教・福祉常任委員会

◎松井 一寿 ○土屋 誠一  
土屋由希子 渡辺 久子 村瀬 公大  
山本 俊明 原田 洋

### 環境・観光産業常任委員会

◎室伏寿美夫 ○室伏 重孝  
熊谷 照男 松野 洋一 石倉 幸久  
善本 真人 露木 寿雄

### 広域行政特別委員会

◎土屋 誠一 ○山本 俊明  
松野 洋一 石倉 幸久 室伏 重孝  
室伏寿美夫 原田 洋

### 議会だより編集委員会

◎室伏寿美夫 ○松井 一寿  
土屋由希子 松野 洋一 渡辺 久子  
善本 真人

### 町税等徴収対策強化特別委員会

◎原田 洋 ○松井 一寿  
土屋由希子 熊谷 照男 石倉 幸久  
露木 寿雄 室伏 重孝

### 公の施設等整備調査特別委員会

◎露木 寿雄 ○石倉 幸久  
熊谷 照男 渡辺 久子 山本 俊明  
土屋 誠一 原田 洋

# 3月定例会

令和2年第1回湯河原町議会3月定例会は、2月13日から3月2日までの19日間（本会議開催3日間）にわたり開催されました。

この定例会では、令和2年度当初予算をはじめ、条例、補正予算、人事など議案23件を審議しました。

## 令和2年度予算が決まりました

令和2年度の各会計予算の審査は、予算審査特別委員会に付託されました。

可決すべきものと決定しました。

### 予算審査特別委員会

2月26日・28日開催

一般会計、特別会計及び公営企業会計予算は、歳入・歳出の内容や事業の目的とその効果等について、質疑応答を行いました。

2日間にわたる慎重な審査の結果、すべての会計の予算は原案のとおり

- (委員長) 石倉 幸久
- (副委員長) 室伏 重孝
- (委員) 並木まり子
- 善本 真人
- 室伏寿美夫
- 石井 温
- 原田 洋

町議会HP  
会議録



## 令和2年度会計別予算額

会計名	令和2年度 (A)	令和元年度 (B)	比較	
			増減額 (A)-(B)	前年度比 (A)/(B)%
一般会計	100億3,500万円	94億1,100万円	6億2,400万円	106.63%
特別会計	国民健康保険事業	31億9,800万円	32億円	△200万円 99.94%
	保険事業勘定	28億3,200万円	26億3,200万円	2億円 107.60%
	介護サービス事業勘定	1,320万円	1,300万円	20万円 101.54%
企業会計	後期高齢者医療	4億9,000万円	4億2,900万円	6,100万円 114.22%
	水道事業	7億 870万円	6億7,830万円	3,040万円 104.48%
	温泉事業	2億9,900万円	3億1,700万円	△1,800万円 94.32%
	下水道事業	14億3,813万円	14億2,407万円	1,406万円 100.99%
合計	190億1,403万円	181億437万円	9億966万円	105.02%

(備考) 企業会計は、収益的支出と資本的支出の合算額を予算規模として表示しています。

## 代表質問

### 施政方針に対する 各会派の代表質問

※代表質問とは…

令和2年度施政方針について、各会派を代表して質問をするものです。

紙面の都合により、代表質問の一部のみを掲載しております。

## 公明党

所属議員 佐藤 恵  
質問者 善本真人議員



すでに多くの登録をい  
ただき運行している妊婦  
専用の救急自動車「マタ  
ニティ・サポート11  
9」について、登録者数  
と利用状況、また、どの  
ような反響なのかお聞か  
せください。

## A

平成30年1月1日の事前登録から令和2年2月13日現在までの登録者数は267人で、湯河原町が216人、真鶴町が51人となっており、利用者数は43人で、湯河原町が35人、真鶴町が8人です。なお、登録割合は、対象者の9割以上の方にご登録いただいている状況です。

また、利用者等からの反響については、「安心して病院へ行くことができました」、「緊急時の対応もあり安心感がありました」などのお言葉をいただいています。

## Q

障がい者は、自分たちが出来る能力の範囲で仕事することを望んでいます。障がい者が自立するための職場や仕事を提供するなど、給付以外の支援をする計画はどのよう

にお考えになられているのか、お聞かせください。

協創会

所属議員 土屋 誠一

室伏 重孝

原田 洋

質問者 石井 温議員

A 県西2市8町で協同運営をしている「障害者支援センターぽけっと」では、障がい者の仕事に関する相談などを受ける相談支援、求職活動や職場実習へ障がい者に同行しサポートする就労支援、就職後のサポートを行う職場定着支援、障がい者の採用に関する企業からの様々な相談を受ける企業からの支援及び障がい者の雇用の場の開拓など、障がい者の就職に関する総合的な支援を、ハローワークなどの関係機関と連携を図りながら実施しております。障がい者の雇用情勢は厳しい状況にあると考えておりますが、一人でも多くの方が就職に結びつくよう、今後も引き続き関係機関と連携を図ってまいります。

Q

「魅力と活力にあふれるにぎわいのあるまちづくり」

温泉場エリアにおいて、観光会館を含む万葉公園一帯の再整備をPark I P F I という民間活力を活用した手法を用いて実施するとは、具体的にどのような集客や景観構想なのかをお聞かせください。

A

万葉公園一帯を「温泉場の屋外リビング&ガーデンとしての居場所」とすることをコンセプトとして、来訪者がくつろげる第三空間として整備し、集客効果を高めるものでござ

います。万葉公園エリア全体で、統一性のある景観を整備することにより、集客を図り、温泉場エリアの面的な活性化を推進し、魅力と活力にあふれるにぎわいのあるまちづくりにつなげてまいります。と考えております。

Q

「四季彩と暮らしが調和した安全・安心のまちづくり」

昨年の台風では警戒レベル5が発令され、早めの状況判断で最小限の被害に止まったことは大変良かったと感じております。いつ起こるかかわからない災害に対して、自助・公助・共助について今後の具体的な方向性をお聞かせください。

A

「ゆがわら防災マップ」を令和2年4月に改訂し、全戸配布を予定しています。より多くの住民の方に手にとっていただき、様々な災害への理解を深めていただくとともに、自分の命は自分で守る「自助」について、個人の防災意識の向上を図ってまいります。と考えております。

また、町では、総合防災訓練をはじめとした各種訓練や防災講演会などを継続的に実施しながら、地域で助け合う「共助」について、地域の防災意識の向上を図ってまいります。と考えております。

最後に「公助」について、町では災害に備え自主防災組織へテントや発電機など必要な防災資機材を提供し、自主防災組織の取組みを支援しております。

今後とも、自助・共助・公助の連携を図るため、防災コミュニケーション

ンターを効果的に活用しながら、町全体の防災力の向上に努めてまいります。と考えております。

湯政研

所属議員 松井 一寿

室伏寿美夫

山本 俊明

村瀬 公大

質問者 石倉 幸久議員

Q

「生涯を通じて学び豊かな心を育むまちづくり」

教職員の「働き方改革」として、時間外勤務を削減するため導入する電話自動応答システムとどのようなシステムなのでしょう。また、このシステム導入にあたり、保護者や地域の方々に、どのようにして理解を得ていくのでしょうか。具体的ににお聞かせください。



©湯河原町

## A

このシステムは、小・中学校の既存の電話機に、自動音声により、教職員の不在や在校時間などをお知らせできるシステム、いわゆる留守番電話機能を付加させるものでございます。

次に、システム導入に係る保護者や地域の方々のご理解を得ていく方法について、今後、教育委員会において、小・中学校と協議し、その後、各校において、PTAや学校評議員などと協議を行い、必要であれば、保護者説明会などを実施し、教職員の働き方改革の推進により、教職員が児童・生徒に向き合う時間の増加につながることを説明し、ご理解をいただいた上で、各校の学校だより、区会の回覧、町広報紙、ホームページなどにより周知し、実施してまいりたいと考えて

おります。

## Q

「みんなで作る自立と協働のまちづくり」

現在の人口減少社会において、官民問わず働き手不足が叫ばれています。が、持続可能な行政運営を行うべく、今後どのような採用計画や幅広い人材の確保、人材育成を行っていくのか。お考えをお聞かせください。

## A

持続可能な行政運営を行うべく、住民サービスの質を落とすことのないように、職員数は現状維持を確保するよう、定員適正化計画の下、退職者の人数分を新採用で補充する採用計画を毎年度策定しております。

人材育成については、中堅職員にティーチング

のスキルを習得、向上させ、業務を行いながら育成を図るOJT（オン・ザ・ジョブ・トレーニング）を活用を行うことで、職員の能力向上を図ってまいります。



町議会HP  
会議録

### 加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助の必要性について



並木まり子議員

## Q

加齢性難聴は、日常生活を不便にし、コミュニケーションを困難にするなど生活の質

を落とす大きな要因になっていきます。コミュニケーション

シヨンが減り、本来会話することによって脳に入ってくる情報が少なくなってしまう、そのことが脳の機能低下につながり、うつや認知症の発症につながることが最近では考えられています。公的補助は聴覚障害6級として身体障害者手帳が交付される70デシベル以上の方等になつていきます。公的補助で利用促進を図ることが重度の難聴の進行を抑えることにもなります。補聴器購入に助成すべきとお考え質問いたします。

## A

健診で医師の診察を受け問題があると判断された場合は、専門の医師につなげていただけるものと認識しております。

## Q

加齢性難聴者の補聴器購入に公的に助成を行うことについて、どのよう

にお考えですか。

## A

難聴を補うことによる認知症予防の効果については、十分に根拠が確立されていないため、現段階では加齢性難聴者に対する補聴器助成は考えておりません。

## Q

### 万葉公園・周辺地区まちづくりの再整備事業について

昨年12月定例会2日目に提出された「万葉公園再整備に伴う関係条例の制定について」は、提案理由の中で、温泉場エリアの面的整備の集大成となる万葉公園を再整備するにあたり、公園全体を一体とした管理運営を行わせるため条例を制定すると述べられ、

Parkierの活用によって具体化された事

業です。国からの交付金の関係で、町独自の負担は約3億円ということですが、町民の方から「町民の声を聴かないで進めるのはいかがなものか。」などの声が届いており、質問させていただきます。

この事業について大半の町民は知らないと思いますが、町民の不安な声をどのように捉えていますか。

**A** 観光会館や足湯施設「独歩の湯」の指定管理者、観光ボランティア、関係団体等及び温泉場エリアの方を対象に説明会を延べ8回実施しました。

**Q** 万葉公園の貴重な自然環境が保持できる保証はあるか、業者が経営悪化による撤退等も考えられるのではないか。

**A** 樹木の伐採は最小限にとどめることから、自然環境は保持できる。経営悪化等により事業者が撤退する事態になった場合は、他の事業者により運営を継続する、若しくはPFI事業者に現状回復していただき公園として利用する等協議している。設計事務所は、岡昇平という、四国の仏生山温泉をマネジメントした実績のあるところだ。

として厚生労働省及び総務省から指導を受けて製品化された救急キットです。(厚生労働省が作成した「蘇生法の指針2015」に、「急な病気やけがをした人を助けるためにとる行動を「ファーストエイド(FA)」といいます。』と掲載されました。)

救急キットの表示式提供について



佐藤 恵議員

**Q** 提供表示式救急キットFAは、有事の際に、お互いに助け合う人命救助を目的とした救急キット

取組みの原点は阪神淡路大震災の際、倒壊した自宅内にあつた救急箱を取りに行くことができず、野外にも救急箱の備えがあれば有事の時に役に立つとの発想から来ている部分があります。事故や災害時にお互いに助け合う社会、共助、互助を目指すこの取組みは、民間の発想で起こり普及し始めました。そこで、公共施設や公用車、AEDと共にFAを設置することについてのお考えを伺います。

対策に対する試みについて

**A** 救急キットFAは、人と人、心と心のつながりを広げるため、行政も推進している共助や交通事故防止、防災などの備えに取組んでいます。公共施設や公用車への設置につきましては共に助け合いう取組みとして、町としても安全、安心なまちづくりを推進するために、すでに導入している事例や安全運転意識の向上への効果も含めて調査、研究して参ります。

**Q** いじめ問題については、一向に発生件数が減らず、むしろ増加傾向にあります。文科省でもこの事態に危機感を持っておりまず、フィンランド発のいじめ対策プログラムとして「KiVa」という

手法があります。「KiVa」はいじめの発生を集団現象ととらえており、いじめの状況を変えるには被害者と加害者以外の傍観者がどう動くかが重要であると位置づけています。湯河原町でも、傍観者が鍵になるいじめ対策プログラムを取り入れることについてのお考えを、お伺いいたします。

**A** 日本でもいくつかの学校で「KiVa」プログラムを導入しているところがあると認識しております。一方で、フィンランドと日本の違いも考慮が必要です。しかしながら、いじめの起こりにくい学校づくりには、参考となる取組みであり、様々な取組みを参考にしながら、いじめ防止策を推進して参りたいと考えております。

## 委員会だより

### 総務文教・福祉 常任委員会

(2月19日開催)

○主な案件

●(付託案件) 湯河原町地域福祉センター条例の一部改正について

●(仮称) 湯河原町地域福祉センター八雲館について

町立八雲保育園の廃止に伴い、当該保育園を湯河原町地域福祉センター八雲館として位置付けるために条例を改正し、使用を希望する福祉団体等の具体的なニーズを確認しながら使用開始に向け調整等を図る等の説明がなされたが、本案件に関する詳細が初めて情報提供されたものであり、各団体の利用意向及び費用負担のあり方などについて、審議が十分になされなかったことから継続審査となりました。

○主な報告事項

●第2期湯河原町まち・ひ

と・しごと創生総合戦略プラン(案)について

令和元年度で第1期の計画期間が満了するため、令和2年度から第2期の総合プランを策定する旨の報告を受け、起業支援、企業誘致の推進や移住・定住の促進等についての質問がありました。

●令和元年度教育委員会の点検・評価について

「平成30年度湯河原町教育委員会基本方針」に定める各施策にもとづいて実施した事業を対象に行った点検・評価について報告を受け、育英奨学金事業等の評価についての質問がありました。

### 環境・観光産業 常任委員会

(2月17日開催)

○主な案件

●万葉公園等再整備について

万葉公園等再整備事業等について、整備のスケジュールや事業費等についての説明を受け、事業費の内訳や施設整備等について審議

しました。  
●新たな観光戦略(案)について

新たな観光戦略について、ロケッツリズムの推進や湯河原イメージ定着の推進について説明を受け、事業の概要等について案が示されました。

○主な報告事項

●町道オレンジラインのけ崩れ復旧予定について

昨年12月のオレンジラインのけ崩れについて、これまでの経緯及び概要について説明を受け、今後の復旧に伴う費用の概算や復旧作業の予定について報告を受けました。

### 町税等徴収対策 強化特別委員会

(2月21日開催)

令和元年度12月末現在の町税等収納状況、滞納繰越分の状況について報告を受けました。水道料金滞納者への給水停止の実施や入湯税に関する質疑がありました。

### 公の施設等整備 調査特別委員会

(2月21日開催)

町内に9つある地域福祉会館のうち、4月1日から新中央区民会館が開所し、中央区民の利用に供され、一般

方については近くの防災コミュニティセンター若しくは他の会館の利用を促すこと。ほかに、川坵会館の1階の会議室の今後の活用や文化福祉会館の民間資本の活用について、また旧中央区民会館の跡地利用などについて審議しました。

## 補正予算が決まりました【令和2年3月定例会】

会計名・補正額	概要
一般会計(第4号) (1億865万円の増額)	まちづくり基金積立金の増額 国民健康保険事業特別会計繰出金の減額 後期高齢者医療費の減額 地籍調査事業費の増額 防災基金積立金の増額 学校施設整備事業費の増額 など
国民健康保険事業特別会計(第3号) (1億1,592万3,000円の増額)	一般被保険者療養給付費等その他負担金等の増額 予備費の減額 など
介護保険事業特別会計(第3号)	各サービス等給付費その他負担金等の増額 予備費の減額 など
後期高齢者医療特別会計(第2号) (573万8,000円の減額)	介護予防支援事業の減額 予備費の増額
温泉事業会計(第3号)(45万円の増額)	後期高齢者医療広域連合納付金の減額 ソフトウェア減価償却費の増額

### 一般会計補正予算の主な質疑

- 住宅リフォーム等助成事業の減額について
- 川端公園シンボルモニュメント撤去事業の増額について
- 町民体育館駐車場整備事業の減額について

審議した議案と各議員の賛否

○は賛成、×は反対を表しています。

(令和2年3月定例会)

議案番号	議案名	議員名													審議結果	採決日
		並木まり子	松井一寿	石倉幸久	善本真人	佐藤 恵	室伏寿美夫	山本俊明	村瀬公大	石井 温	土屋誠一	室伏重孝	原田 洋			
1	湯河原町表彰条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	2/13	
2	湯河原町固定資産評価審査委員会条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	2/13	
3	湯河原町臨時的任用職員及び非常勤職員の給与に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	2/13	
4	湯河原町印鑑条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	2/13	
5	湯河原町地域福祉センター条例の一部改正について												付託 継続審査			
6	湯河原町都市公園条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	2/13	
7	湯河原町公営企業の設置等に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	2/13	
8	令和元年度湯河原町一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	2/13	
9	令和元年度湯河原町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	2/13	
10	令和元年度湯河原町介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	2/13	
11	令和元年度湯河原町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	2/13	
12	令和元年度湯河原町温泉事業会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	2/13	
13	令和2年度湯河原町一般会計予算	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	3/2	
14	令和2年度湯河原町国民健康保険事業特別会計予算	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	3/2	
15	令和2年度湯河原町介護保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	3/2	
16	令和2年度湯河原町後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	3/2	
17	令和2年度湯河原町水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	3/2	
18	令和2年度湯河原町温泉事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	3/2	
19	令和2年度湯河原町下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	3/2	
20	損害賠償請求事件の和解について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	3/2	
21	湯河原町指定金融機関の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	3/2	
22	湯河原町国民健康保険条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	2/13	
23	湯河原町教育委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意	3/2	

(令和2年4月臨時会)

議案番号	議案名	議員名											審議結果	採決日	
		土屋由希子	熊谷照男	松野洋一	渡辺久子	松井一寿	石倉幸久	善本真人	露木寿雄	室伏重孝	室伏寿美夫	山本俊明			土屋誠一
24	令和2年度湯河原町一般会計補正予算(第1号)	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	4/9
25	工事請負契約の締結について	×	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	4/13
26	湯河原町監査委員の選任について	○	×	○	○	○	○	○	○	除斥	○	○	○	同意	4/9

※除斥:本人に関する議案のため、採決に加わるできません。

# 当選議員14人を紹介します

## “新しい議会の顔ぶれ”

令和2年4月9日現在

3月15日執行の湯河原町議会議員選挙により、新しい議員が決まりました。  
任期は令和2年4月1日から令和6年3月31日の4年間になります。

- ①住所
- ②当選回数
- ③年齢
- ④連絡先
- ⑤所属政党
- ⑥職業
- ⑦所属委員会等

わたなべ ひさこ  
**渡辺 久子**

議席  
4番



- ①吉浜482番地の22
- ②1回
- ③70歳
- ④62-5607
- ⑤日本共産党
- ⑥無職
- ⑦総務文教・福祉常任委員会  
議会だより編集委員会  
公の施設等整備調査特別委員会

つちや ゆきこ  
**土屋由希子**

議席  
1番



- ①吉浜1888番地
- ②1回
- ③37歳
- ④63-2332
- ⑤無所属
- ⑥自営業
- ⑦議会運営委員会  
総務文教・福祉常任委員会  
議会だより編集委員会  
町税等徴収対策強化特別委員会

まつい かずとし  
**松井 一寿**

議席  
5番



- ①宮下43番地の7
- ②2回
- ③31歳
- ④62-3025
- ⑤無所属
- ⑥会社役員
- ⑦議会運営委員会  
総務文教・福祉常任委員会委員長  
議会だより編集委員会副委員長  
町税等徴収対策強化特別委員会副委員長

くまがい てるお  
**熊谷 照男**

議席  
2番



- ①城堀411番地の223
- ②1回
- ③64歳
- ④20-4484
- ⑤無所属
- ⑥無職
- ⑦環境・観光産業常任委員会  
町税等徴収対策強化特別委員会  
公の施設等整備調査特別委員会

むらせ こうだい  
**村瀬 公大**

議席  
6番



- ①土肥一丁目6番地の1
- ②5回
- ③39歳
- ④27-3044
- ⑤無所属
- ⑥会社員
- ⑦議長  
総務文教・福祉常任委員会  
湯河原町真鶴町衛生組合議会

まつの よういち  
**松野 洋一**

議席  
3番



- ①吉浜1232番地の1
- ②1回
- ③43歳
- ④62-3544
- ⑤無所属
- ⑥農業
- ⑦環境・観光産業常任委員会  
広域行政特別委員会  
議会だより編集委員会

むろふし す み お  
**室伏寿美夫**

議席  
11番



- ①宮上718番地の51
- ②3回
- ③33歳
- ④62-4542
- ⑤無所属
- ⑥会社員
- ⑦議会運営委員会  
環境・観光産業常任委員会委員長  
広域行政特別委員会  
議会だより編集委員会委員長

いしくら ゆきひさ  
**石倉 幸久**

議席  
7番



- ①宮上229番地の7
- ②2回
- ③67歳
- ④62-2685
- ⑤無所属
- ⑥会社社長
- ⑦環境・観光産業常任委員会  
広域行政特別委員会  
町税等徴収対策強化特別委員会  
公の施設等整備調査特別委員会副委員長

やまもと としあき  
**山本 俊明**

議席  
12番



- ①吉浜1062番地
- ②4回
- ③40歳
- ④62-4318
- ⑤無所属
- ⑥時計修理業
- ⑦議会運営委員会委員長  
総務文教・福祉常任委員会  
広域行政特別委員会副委員長  
公の施設等整備調査特別委員会  
湯河原町真鶴町衛生組合議会

よしもと まさと  
**善本 真人**

議席  
8番



- ①鍛冶屋593番地の158
- ②3回
- ③64歳
- ④62-7870
- ⑤公明党
- ⑥鍼・灸・マッサージ師
- ⑦副議長  
環境・観光産業常任委員会  
議会だより編集委員会

つちや せいいち  
**土屋 誠一**

議席  
13番



- ①城堀74番地
- ②7回
- ③71歳
- ④62-5630
- ⑤無所属
- ⑥農業
- ⑦議会運営委員会  
総務文教・福祉常任委員会副委員長  
広域行政特別委員会委員長  
公の施設等整備調査特別委員会  
湯河原町真鶴町衛生組合議会

つゆき としお  
**露木 寿雄**

議席  
9番



- ①中央一丁目6番地9
- ②5回
- ③69歳
- ④63-3935
- ⑤無所属
- ⑥自営業
- ⑦議会運営委員会副委員長  
環境・観光産業常任委員会  
町税等徴収対策強化特別委員会  
公の施設等整備調査特別委員会委員長  
湯河原町真鶴町衛生組合議会

はらだ ひろし  
**原田 洋**

議席  
14番



- ①土肥四丁目1番地の23
- ②7回
- ③83歳
- ④63-3400
- ⑤無所属
- ⑥会社社長
- ⑦総務文教・福祉常任委員会  
広域行政特別委員会  
町税等徴収対策強化特別委員会委員長  
公の施設等整備調査特別委員会

むろふし しげたか  
**室伏 重孝**

議席  
10番



- ①宮下466番地の2
- ②6回
- ③65歳
- ④62-4088
- ⑤無所属
- ⑥農業
- ⑦議会運営委員会  
環境・観光産業常任委員会副委員長  
広域行政特別委員会  
町税等徴収対策強化特別委員会  
湯河原町真鶴町衛生組合議会  
湯河原町監査委員

議会報告会について

毎年7月に議会報告会を開催しておりますが、今年度につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大を考慮いたしまして、開催を見合わせています。開催する運びとなりましたら、ホームページや議会だより、町の広報、地方新聞等によりお知らせいたしますので、よろしくお願いいたします。

議会等開催に伴う新型コロナウイルス感染症対策

湯河原町議会では、議会を開催するにあたり次のように新型コロナウイルス感染症対策を講じています。

- ① 議員席は、間隔を開ける。
- ② 議場内はマスク着用
- ③ 手指のアルコール消毒
- ④ 町側の出席者を最小限にする。
- ⑤ 一定の時間ごとに、換気をする。
- ⑥ 加湿器を設置し、空間除菌をする。
- ⑦ 傍聴人数を制限する(本会議:20人 ↓15人、委員会:6人 ↓4人)。

無料アプリ『マチイロ』を配信中心!



QRコード(iOS・Android共通)

便利な機能が充実

◆ 広報紙閲覧ビューワ

ページをめくる感覚で読むことができます。気になった記事は画像保存をしたり、メールやSNSで情報を送ることもできます。

◆ 新着情報タイムライン

気になる広報誌を『登録』し

ておくと、新着の記事が更新されるとアプリ内の新着情報一覧で表示します。また、気になる記事は画像メモで保存できます。

◆ カテゴリページ

興味のある分野を指定すると、特定のジャンルに関する情報だけをカテゴリページとして表示します。

傍聴のご案内

本会議及び常任・特別委員会は、傍聴ができます(本会議は、先着15名、委員会は、先着4名です)。 ※新型コロナウイルス感染症対策として、傍聴人数を制限しております。傍聴の際には、マスクの着用、手指のアルコール消毒にご協力願います。

【受付】開催日の午前9時から  
【場所】第1庁舎2階 議会事務局

6月議会日程

- 6月9日(火) 午前 本会議(一般質問等)
  - 10日(水) 午前 本会議(条例・補正予算等)
  - 12日(金) 午前 環境・観光産業常任委員会
  - 16日(火) 午前 総務文教・福祉常任委員会
  - 9日(金) 午前 本会議(委員長報告等)
- 【開催時刻】午前は10時の予定です。【】

編集後記

新型コロナウイルスは、私たちの暮らしに大きな影響を及ぼしています。一日も早い収束を願いつつ、町の財政状況や国・県の動向を注視しながら、議会としても町民の皆様の不安や心配を少しでも払拭できるよう取り組んでまいります。さて、私たち湯河原町議会は3月に一般選挙が執行され、新議会が発足し、私が議会だより編集委員長を仰せつかりました。重責を果たすと共に、以前から調査・研究を進めてきたSNSなどを活用した情報発信の強化に努めてまいります。結びに、町議会への変わりぬぐい理解・ご協力をお願いし、改選後初の議会だより挨拶とさせていただきます。

(室伏寿美夫 記)

議会だより編集委員会

- 委員長 室伏寿美夫
- 副委員長 松井一寿
- 委員 土屋由希子 松野洋一
- 渡辺久子 善本真人